

平成26年度 指定管理者評価シート

所 管 課	こども未来部 子育て・家庭支援課
評価対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日

平成26年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市久代児童センター
	所 在 地	兵庫県川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	児童の健全な育成を図るため、川西市久代児童センターを設置する。
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 ・ <input type="radio"/> 一部利用料金制 ・ <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容	<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1) 健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導に関すること。 (2) 児童の体力増進の指導に関すること。 (3) 子ども会、母親クラブ等の地域組織活動の育成及び助長に関すること。 (4) 施設の使用の許可、その取り消しその他施設の使用に関すること。 (5) 施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (6) 開館時間及び休館日の変更に関すること。 (7) そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 子育て・家庭支援課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価【外部評価者記入欄】
評価項目及び評価のポイント	評価レベル・評価のポイント		評価レベル・評価のポイント		評価レベル・評価のポイント
1 施設の設置目的の達成に関する取組み 【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み 【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
① 事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A		A		/
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	B		B		
③ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A		A		
[所 見]	行事予定表を定期的に配布すると同時に、市の広報誌等を利用して多くの人に知っていただくよう広報活動をしています。25年度に立ち上げた「パパと遊ぼう・赤ちゃんとのふれあい交流」は好評で参加人数も増えています。		市の児童館として、総合センター児童館とともに乳幼児から児童・生徒の健全育成に努めている。関心を持つような取り組みにも力を注いでいる。		市の児童館として、総合センター児童館とともに乳幼児から児童・生徒の健全育成に努めている。今後においては、総合センターとも連携を図りつつ、効果的な運用に努めていく必要がある。
[改 善 項 目]	駐車場が3台プラス軽自動車1台しかなく、老人福祉センターとの共用で、遠方からの利用者に不便をかけている状況となっており、駐車場の確保が課題となっています。		自家用車での来館者に対する対応が急務である。		現存する駐車場の有効活用を図るとともに、できるかぎり公共交通機関を使ってもらよう周知していく必要がある。
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A		A		/
② 実施された事業への参加者数の増が図られたか。	A		A		
[所 見]	各種行事・教室・カブラ(積み木遊び)など全体的に参加者の増加が図られました。中・高生対象のお菓子作り、職業体験も定着してきました。		さまざまな参加メニューを考案し、子どもたちも積極的に参加できるように取り組んでいる。		今後とも、各種行事を考案し、児童・生徒が積極的に参加できるように努めていく必要がある。
[改 善 項 目]	引き続き中学生以上を対象とした事業を継続して実施し、利用者増を図ることが必要です。				市と連携し、課題のある子どもの把握など、児童福祉の推進に反映されるような仕組みを構築していく必要がある。
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度
① 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A		A		/
② 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A		A		
③ 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A		A		
④ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B		A		
[所 見]	利用者からの苦情に対してはその都度迅速に対応しているため、大きな苦情とはなりません。また、普段より職員が利用者とのコミュニケーションを密に取っており、利用者からの意見等については毎日のミーティング時に共有するようにしています。		特に子育て・家庭支援課への苦情もなく、内部で対応できていることがうかがえる。		苦情や意見などが出た場合、すみやかに市に報告するなど、問題解決に向けての取り組みを今後も継続していくことが大切である。
[改 善 項 目]	利用者からの意見の内容により、可能なものは事業に反映させるようにしています。		今後とも、サービスの質を維持・向上できるような企画が求められる。		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 子育て・家庭支援課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価【外部評価者記入欄】		
評価項目及び評価のポイント	評価レベル・評価のポイント	評価レベル・評価のポイント	評価レベル・評価のポイント		
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A	A	2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】		
(2-1) 経費の節減	A	A	(2-1) 経費の節減		
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A	A			
② 管理運営業務の遂行に当たり、業者発注や業務委託により行われる場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A	B			
[所 見]	金額の大きな光熱水費に関しては、照明や空調などこまめにスイッチを切る習慣が職員に周知されています。利用者に対しても節約のお願いを掲示し、協力をお願いしています。 機械・設備の老朽化に伴い、修繕に関して、今後は計画的に効率よく空調、トイレ、照明を変えていく必要があります。	建物の老朽化に関しては、利用者の安全にかかるものを考慮し、優先順位をつけて対応を考えていく必要がある。	築年数が経過しているため、今後も老朽化対策が必要になるが、軽微な修繕以外については、市と協議して計画的に進めていく必要がある。		
[改善項目]		修繕について、指定管理者が実施する部分と、市で実施する部分とを明確にし、今後計画的に対応していく必要がある。			
(2-2) 収入の増加 ※利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし	評価なし	(2-2) 収入の増加 ※利用料金制を採用している場合のみ評価		
① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。					
[所 見]					
[改善項目]					
(2-3) 収支のバランスなど ※利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし	評価なし	(2-3) 収支のバランスなど ※利用料金制を採用している場合のみ評価		
① 収支のバランスが適切であったか。					
② 経費の効果的、効率的な執行が行われたか。					
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。					
[所 見]					
[改善項目]					

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 子育て・家庭支援課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価【外部評価者記入欄】
評価項目及び評価のポイント	評価レベル・評価のポイント		評価レベル・評価のポイント		評価レベル・評価のポイント
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況
① 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	B		B		/
② 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	B		B		
③ 施設の維持管理が適切に行われたか。	A		A		
④ 指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。	A		A		
[所 見]	老人福祉センターの職員4名が兼務となっており、人手不足な状況の中で、必要な事業にも対応しています(準職員の公休消化が重なり、兼務が厳しい状況となっています)。小・中・高校生が休みの春、夏、冬休みの時は来館者が増加します。それに伴い遊具の貸し出しやケンカも増加し、特に夏期は人手不足の状態となります。		慢性の人手不足といわれる中、軽微な修繕は職員で対応しているなど、一定の努力が見られる。また、事業の実施など職員の勤務の振り分けなどにも努力している。		人事配置については、現在の市の状況等も視野に入れ、効率的、効果的な運用が必要である。
[改善項目]					
(3-2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など
① 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。	A		A		/
② 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A		A		
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	A		A		
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A		A		
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	A		A		
⑥ 利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。	A		A		
⑦ 利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。					
[所 見]	行事予定表を対象となる施設や場所に配布させていただき、周知できるように努めています。事故防止の呼びかけを常に行い、事故防止に努めています。		小さな事故やけがなどには迅速に対応するなど安全対策に力をいれている。また、広報誌を利用した事業のPRもきちんとできている。		今後とも、事故防止に努めていくことはもちろんのこと、発生した場合には迅速な対応が求められる。また、有事の際の避難経路などの確保、手順など、従来どおり職員全員に周知していくことが大切である。
[改善項目]					
総合評価	総合評価		総合評価		総合評価
評価ランク	A		A		
[所 見]	利用者や保護者の意見、要望等を中心に考えた行事や企画が定着してきました。また、職員に普段の会話の中で個人的な相談が増えてきているのは、信頼も増してきているものと思われます。特に幼児の母親からは子育ての相談も受けています。		今後とも、地域の児童館としての役割は大きく、さらなるPRと工夫した事業の実施が望まれる。また、苦情やけがなどの処理についても、今まで以上に配慮し、迅速な対応が実施できるような体制を維持することが望まれる。		今後とも、市、総合センターと連携して、地域の児童館としての役割を担うことが重要である。また、苦情やけがなどの処理についても、今まで以上に配慮し、迅速な対応が実施できるような体制を維持することが望まれる。地震、台風などの災害時の体制も職員間での役割分担等日ごろから備えていくことも必要である。
[改善項目]	建物と設備の老朽化による計画的な対策と、準職員の勤務状況の改善が今後必要と考えます。		建物の老朽化対策が、今後の課題である。市民のみなさんが安全で安心して利用できるような施設に向けての検討が必要である。		築年数が経過していることから、軽微な修繕を除いて、計画的に対応していく必要がある。また、職員配置についても、市の状況を勘案して効率的・効果的な運用を図る必要がある。

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
- (2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。